

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年 月 日

香川県知事

殿

報告者 住 所 香川県東かがわ市白鳥 119-7

氏 名 有限会社 マサヤ ㊞

代表取締役 昌山央幸

〔法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号 0879-25-5262



年 月から 月までの間（ 年第 四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号		17年11月30日 第45105号		
事業場の所在地		香川県東かがわ市白鳥119番地7		
県外産業廃棄物	一般的な名称	発泡スチロール		
	種類	廃プラスチック類		
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり	
		住所又は所在地	別紙のとおり	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり	
	搬入状況	搬入年月	搬入量	
		2023年 1月	880kg	
2023年 2月		790kg		
2023年 3月		990kg		
保管量	なし			
再生品	種類	プラスチック樹脂ブロック		
	性状	固形状		
	製造量	2,660kg		
	取引又は出荷の状況	プラスチック製品の原料として売却・再生利用される。		

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種類	同上
	性状	同上
	発生量	同上
	処分方法	同上
	処分量	同上
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況	担当従業員が始業時、点検・検査をしている。	
参 考 事 項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

県外産廃の循環的利用の状況報告書

	沖浜店	脇町店	鴨島店	藍住店	阿南店	鳴門店	カマダデンキ	藍住勝端	アナンデンカ
2022年4月 970kg	90	170	90	320	190	110	0	0	0
2022年5月 990kg	100	140	60	340	240	110	0	0	0
2022年6月 1,100kg	100	140	150	310	280	120	0	0	0
2022年7月 1,270kg	80	200	170	380	320	120	0	0	0
2022年8月 1,100kg	110	160	100	290	300	140	0	0	0
2022年9月 920kg	100	140	110	310	160	100	0	0	0
2022年10月 890kg	80	180	90	250	200	90	0	0	0
2022年11月 890kg	100	130	80	240	190	150	0	0	0
2022年12月 1,080kg	90	170	110	330	300	80	0	0	0
2023年1月 880kg	100	140	80	260	210	90	0	0	0
2023年2月 790kg	70	140	90	230	180	80	0	0	0
2023年3月 990kg	110	130	120	300	200	130	0	0	0
合計	1,130	1,840	1,250	3,560	2,770	1,320	0	0	0